

## 女性活躍推進会議（仮称）の設置について（案）

平成 29 年 10 月 26 日  
本部事務局企画課

### 1 趣旨等

女性活躍推進に関し、関西広域連合の圏域においては、各構成団体の各種施策や経済界による調査・研究、研修等の実施等、幅広く取り組まれているが、働く女性の活躍状況については、構成府県の多くが相対的低位となっており、たいへん厳しい状況である。

関西広域連合においては、第 3 期広域計画及び関西創生戦略において、女性の活躍する場の拡大に向け具体的な検討を行うため、「女性活躍推進会議（仮称）」を経済界と共同して設置することとしている。

このため、「働く女性が日本で最も活躍できる地域・関西」の早期実現を目指して「女性活躍推進会議（仮称）」を設置し、構成府県市や経済団体、地域団体などが各々の取組と併せ、団体の相互連携による取組を行うプラットフォームとして、関西広域での機運醸成や意識啓発などをはじめとする女性活躍推進の取組の促進を図る。

### 2 女性活躍推進会議（仮称）における検討のテーマ

国の「女性活躍加速のための重点方針 2017」においては、取り組むべき課題として、「働き方改革」、「男性の意識の変革」、「女性に対する暴力の根絶」、「子育て・介護基盤の整備」等、多岐に亘っているが、内閣府やアジア太平洋研究所(※)の分析によると、2015 年のデータでも関西広域連合の 6 府県の女性の就業率が全国平均を下回り、下位 10 府県の中に 5 府県が入るなど、関西における「働く女性の活躍」は停滞していると言わざるを得ず、その速やかな促進が喫緊の課題である。

そこで、まずは、働きたい女性、今働いている女性を対象に「働く女性の活躍」をテーマとし、経済界や地域団体、広域連合構成府県市などとの連携により、その促進に資する取組から始める。

課題の検証や取組の検討は、有識者等による企画委員会を設置して行う。

※一般財団法人アジア太平洋研究所

日本の経済社会や関西地域経済に関する調査研究を行うシンクタンク。関西の経済界、学識者や研究機関、行政などが協力し 2011 年 12 月に発足。

#### 【「働く女性の活躍」の促進に資する主な取組例(本部事務局案)】

##### ①意識啓発

・女性活躍推進や働き方改革と密接不可分の関係にある男性の意識の変革が必要

##### ②機運醸成

・女性の活躍推進に向けた関西全体の機運醸成が重要

### ③働き方改革

- ・女性の活躍には、男女を問わず多様で柔軟な働き方の実現が不可欠

### ④ワーク・ライフ・バランスの推進

- ・ワーク・ライフ・バランスの推進は女性の活躍の前提であり、男女ともに働きやすい社会に変えていくことが必要

### ⑤女性のキャリア形成とリーダーの育成

- ・女性が働き続けるためキャリア意識の向上や、女性が活躍する場の拡大のため女性リーダーの育成が必要

## 3 女性活躍推進会議（仮称）の構成

「働く女性の活躍」に取り組んでいる者・団体（協議会委員や、構成府県市等の推薦等）に依頼予定

- ・経済団体（関西経済連合会、8府県の商工会議所等）
- ・女性活躍推進に関する取組みを実施する地域団体
- ・有識者
- ・国、構成府県市、公益財団法人 21 世紀職業財団 等

※事務局：関西広域連合本部事務局

## 4 第1回女性活躍推進会議（仮称）について

- (1)時 期 平成 29 年 12 月 目途
- (2)内 容 働く女性の活躍の状況等の現状と課題の共有及び意見交換
- (3)その他 公開で実施

## 5 女性活躍推進会議（仮称）の進め方

### (1)企画委員会の設置

女性活躍推進会議（仮称）に企画委員会を設置し、「働く女性の活躍」に関する現状と課題や、広域で取り組むことが効果的な取組について検討する。

### (2)企画委員会の構成（案）

女性活躍推進会議（仮称）委員の中から十数名（広域で活動する団体や協議会委員、有識者等）に依頼予定

- ・関西経済連合会、女性活躍推進に関する取組みを実施する地域団体（協議会委員）、有識者 等

※オブザーバー：構成府県市

※事務局：関西広域連合本部事務局